



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成20年8月25日発行

■発行

石川県宝達志水町議会
〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1
TEL(0767)29-8310 (直通)
FAX(0767)29-4623

■編集

宝達志水町議会
広報編集特別委員会

第13号



宝達保育所

猛暑、残暑、元気に！

主	な
記	事

- 20年第2回定例会 2
- 定例会の一般質問 (3名) 4
- 常任委員会ノート 7
- 臨時会 (7月17日) 11
- 町議会日誌 12

文化財保護整備に追加補正

平成20年
第2回

定例会

6月12日～19日

予算関係

◎一般会計補正予算

歳入歳出それぞれに八百二十万三千円を増額するもの。

主な歳入

- ・県支出金 九百一十九千円
- （農業災害復旧費補助金など）
- ・寄附金 百万円
- （学校教育寄附金）
- ・繰入金 △三百五十一万六千円
- （基金繰入金）
- ・諸収入 百六十万円、
- （コミュニティ助成金）
- ・町債 十万円
- （過年農林災害復旧債（施越分）など）

主な歳出

- ・総務費 千六百万円
- コミュニティ施設整備事業費

・農林水産業費

百六十五万円
県営事業負担金、県営ほ場整備事業負担金等

・商工費

二十万円

・観光事務費

・教育費

四百七十五万三千円

文化財保護管理事業費、岡部家保存整備事業費等

◎国民健康保険特別会計

補正予算
歳入歳出それぞれに四百二十万円を増額するもの。

◎老人保健特別会計

補正予算
歳入歳出それぞれに四千三百四十四万六千円を増額するもの。

◎国民健康保険志雄病院

事業会計補正予算
収益的収入および支出それぞれ六十四万五千円

資本的収入 千九百二十万円

資本的支出 四千万円を増額するもの。
（全員賛成）

条例、規約関係

◎宝達志水町男女共同参画審議会設置条例
（全員賛成）

◎宝達志水町企業立地促進法第十条第一項に基づき緑地面積率等条例
（賛成十二人 反対一人）

◎宝達志水町温泉施設条例の一部を改正する条例
（賛成十二人 反対一人）

◎宝達志水町農林水産事業分担金等徴収条例の一部を改正する条例
（全員賛成）

承認

（専決・報告予算関係）

◎平成十九年度宝達志水町一般会計補正予算
（第七号）

◎平成十九年度宝達志水町一般会計補正予算
（第八号）

◎平成十九年度宝達志水町
国民健康保険特別会計補
正予算(第三号)

◎平成十九年度宝達志水町
一般会計予算繰越明許費
繰越計算書の報告

◎平成十九年度宝達志水町
老人保健特別会計補正予
算(第二号)

◎平成十九年度宝達志水町
一般会計予算事故繰越し
繰越計算書の報告

(全員賛成)

◎平成十九年度宝達志水町
介護保険特別会計補正予
算(第四号)

(全員賛成)

◎平成十九年度宝達志水町
下水道事業会計予算繰越
計算書の報告

承認

(専決・報告予算関係以外)

◎平成十九年度宝達志水町
国民健康保険直営診療所
特別会計補正予算
(第一号)

(全員賛成)

◎宝達志水町国民健康保険条
例の一部を改正する条例
(全員賛成)

◎平成十九年度宝達志水町
ケーブルテレビ事業特別
会計補正予算(第二号)

(全員賛成)

◎宝達志水町税条例の一部
を改正する条例
(賛成十二人 反対一人)

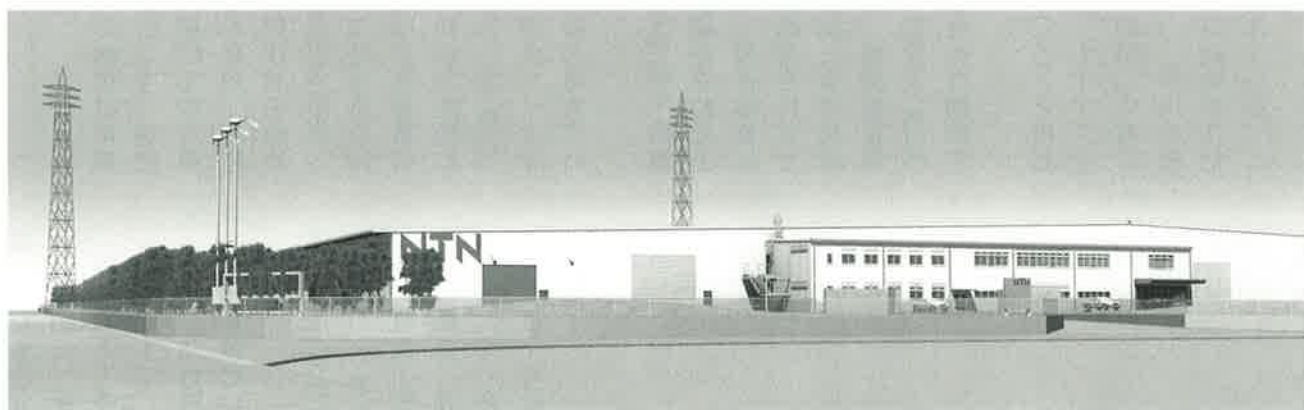
◎平成十九年度宝達志水町
下水道事業会計補正予算
(第五号)

(全員賛成)

◎宝達志水町国民健康保険
税条例の一部を改正する
条例
(全員賛成)

◎宝達志水町土地開発公社
の経営状況

完成予想図



企業誘致によって進出決定 (株)NTN宝達志水製作所

町政を問う

質問 いつぱん

バイオマスタウン構想について

柴田 捷 議員



① 問

町内および地域にある有効な資源を活用したバイオマスタウン構想について、構想を進めるにあたって、どのような背景があるのか。当町における解決すべき課題は何か。バイオマスタウンとはどのような地域をいうのか。具体的構想は諮問機関等の提言を待って作成されると思うが、現時点で考えている構想について。
・バイオマスの利活用方法、推進体制など基本的

な構想を問う。
・将来あるべき姿をどのような効果を期待しているのか。
構想実施により、過疎化や高齢化が進む里山の再生保全や地域活性化が見込まれるのか。

② 公共施設の統廃合による空施設について。

地域の活性化に意欲のある青年層を中心に各層の人達が幅広く自由に活動できる拠点の場として提供すればどうか。

③ 行政運営について。

町長として、行政運営に当たり、堅く守っている事柄(信条)があれば聞きたい。

答 町長

① バイオマスの活用は地球環境を守る鍵として、現在国では、官民挙げて取り組んでいる。そんな中、本町では、未利用間伐材を始めとする木質資源を活用した、バイオマス発電所を誘致した。今後は、先進事例を背景にその他の利活用に向け、構想策定に取り組む。

町全体を一つのバイオマスタウンであると考えている。
しかるべき機関を設置し、慎重に審議を重ねた上で作成、また、推進体制については審議結果を待ちたい。将来の展望として地球温暖化の防止、循環型社会の形成、新たな産業の創出、農山漁村の活性化に期待する。

バイオマスタウン構想は、「地域のバイオマス全体を効率的に利用」することであるので、里山の再生・保全および地域活性化に役立つと考えている。

② 維持管理費の節減という見地から、民間による自己責任の下での有効活用につきましても、前向きに検討する。空き施設については巡視を強化したい。

③ 常に「開かれた町政運営」を行ってきたつもりであり、町民の町政に対する厚い信頼と、固い団結が何よりも大切であるとの思いから、日々町政に取り組んでいる。

ほ場整備事業分担金変更について問う

川崎 與一 議員



問 ほ場整備事業分担金について問う。

答 町長

県営ほ場整備事業に対する国費の負担率を五十%から五十五%とされた事に伴う改正であります。その考え方や負担率の配分方法に付きましては、国・県からガイドラインで示されている。

答 農林水産課長

改正では、中山間地域等法人の育成が進んでいない地域の事業推進と、基盤整備を契機に農業生産法人を育成し、望ましい農業の確立を図る事を目的とした県営ほ場整備事業(農業法人型)と、育成された担い手が生産性の高い、効率的な営農を実現するため、農地の面的集積を進めることを目的とした県営ほ場整備事業(面的集積型)といった、国費の負担率を5%上乗せする事業が新設された。

このことにより、それぞれの自治体においてもその対応が求められてきたところである。

上乗せされた国費5%の配分につきましては、県内の関係市町の動向を参考にしながら

ら、検討してきたところですが、いずれも、国、県により示されたガイドラインを尊重したい考えだと聞き及んでおる。

よって、本町もそのガイド

ラインに倣い、国五十五%・県三十%・町十%・地元五%と定めたものである。国費の上乗せにより軽減された負担率5%を町二%、地元三%と割り振りした。



中山間地域総合整備事業 石坂地区

新年度予算案について問う

小島昌治 議員



問

- ① 税条例改正の理由が正しかったのか。基金残高は見込み通りになったのか。医療制度の改正で、二十年度から歳入に前期高齢者交付金が増加することを知っているか。
- ② 基金保有額の基準はいくらになるのか。
- ③ 年間所得階層の平成十九年度との違いは。
- ④ 六十五歳から七十四歳までの障害者の方を後期高齢者医療制度に入るように指導していた、その理由は何か。
- ⑤ 平成二十年度予算で六十五歳から七十四歳までの医療

- 費助成制度をなくしたが、石川県の削減分を上乗せして引き続き三級障害者への医療費無料制度を実施している自治体は県内にどれだけあるか。
- ⑥ 後期高齢者の方の入院制度と、そうでない方の入院制度の違いをどう認識しているか。
- ⑦ 健康診断をして病気の早期発見早期治療を行う必要性は七十五歳以上とそれ未満では違うと認識しているのか。七十五歳以上は検診を受けさせない理由は。
- ⑧ 七十五歳以上の方も町の健康診断をする予算を実施すべきだと思いがいかか。

答 町長

平成十七年度当初には、実質基金額が二億五千万円余りありましたがこの三年間で一億円減少した、今後、国保会計が黒字へ転換し、基金残高が二億円、二億五千万円と増える状況になった時には、引き下げられることも、可能である。

答 健康福祉課長

① 平成二十年度国民健康保険税の改正は、平成十七・十八年度の決算額に対して、平成十九年度における十一月診療分までの保険給付費が大きな伸びとなっていることから約一億二千六百万円の赤字となることを想定して補正を行った。結果として二千三百万円の単年度赤字となった。

歳入項目に前期高齢者交付金を当初予算で計上しております。

② 基金の保有額については、過去三か年における保険給付費の平均年額の五%以上の額を積み立てること

とされており、当町における保険給付費に対する基金の割合は十二%になっている。

③ 基金保有額は、平成十七年度当初で二億五千五百九十五万四千円、平成二十年度当初で一億五千四百六十万三千円。

④ 平成十九年度との年間所得階層の違いは、平成二十年度の課税標準額が七月一日に確定することから、現段階では把握出来ない。

答 健康福祉課長

④ 後期高齢者医療制度に加入するか否かは、個人の選択によるものであり、町としては、指導はしていない。

⑤ 三級障害者への医療費無料制度で、所得制限を設けない自治体は二市五町、設けている自治体は三市一町である。

⑥ 後期高齢者とそれ以外の方の入院については、特に区別は行っていない。

⑦ 七十四歳までの特定健診は、生活習慣予防のための

健診や保健指導を医療保険者に義務付けたもので、七十五歳以上の健康診査は、生活習慣病などの疾病を早期発見し、必要に応じて医療に繋げることを目的として、石川県後期高齢者医療広域連合が実施。

この健診は、努力義務であり、広域連合が健診に必要な後期高齢者に対して、各市町に委託して行うことになっている。がん検診につきましては、これまでどおり。

⑧ 健診費用から国庫補助金と本人負担を除いた残りを県、町および後期高齢者医療保険料が負担することになっている。

このほか、次の項目の質問もありました

- 宝達志水町耐震改修促進計画について
- ごみステーション設置補助金について

常任委員会ノート

六月定例会会期中に行われた審査の内容を紹介します

総務

6月18日

中で財政が厳しいからと言

って年配者に押しつけてい

いのか。

燃料の高騰、施設の修
理等財政的に厳しい。町内
の民間の銭湯と足並みを揃
えたい。

女性職員の幹部登用を
してほしい。

条例の制定も含めて考
えていく。

企業立地促進法での工
場適地に指定されている三
か所とは何処か、その他に
対してはどうなのか。

今のところ旧加能繊維
跡地、参天製菓、STプロ
ダクツの三か所です。

既存の企業が有ること
から片手落ちにならないよ
うに。

今年度は見直しの時で
あり、免田の用地と他にあ

れば同時に申請する。

企業としては緩和され、
申請しやすくなるのではな

いか。申請すれば経済産業
省のパンフレットに載せて
いただけるということだ
が、条例改正とは関係ある
のか。

企業誘致は企業もメリ
ツトがなくては進まない、
出来る限りアプローチした
い。石川の工場適地という
本に載せる。

古墳の湯をケーブルテ
レビで宣伝しているのか。

今後、公共施設、共々
利用促進をPRしたい。

バイオマス発電所に係
る予算の事故繰越がある
が、現在工事はどういう状
況か。

工事については現在取
水場所までの配管が終わっ

た。さく泉工事を進めてい
る段階である。

工事費は増額にならな
いのか。

現在さく泉をしている水
を針山地区の飲料水として
利用出来ないか。

売電計画はあるのか、ま
た隣接の開発計画は。

配管工事は増えないと
思う。
飲料水としては多額の投
資が必要になる。

売電については、石川グ
リンパワーがエネット経由
で関連会社へ売却。

周辺一帯にバイオマス
ウシが出来ないか専門家も
入れて全体を検討したい。

内閣府へバイオマス
ウシ構想を提言していると
ころに、八か用水からどう
いう理由で断られたのか。

古墳の湯の入浴料はど

う言う理由で値上げするの
か、また、どれだけの収入
が見込めるのか。

重油の値上がり等によ
り経営も赤字であることか
ら、町内の銭湯に合わせた。
年間四百万円程の増収が見
込める。

古墳の湯の利用者はど
ういう方が多いのか。

把握はしていませんが
年配の方が多くのではない
か。

利用者は高齢者が多い

さく泉場所は何処なのか。

【答】 川の水量が少ないことが理由である。

新宮地内の町有地である。

【問】 計画変更は全員協議会に報告すべきでないか、独断で先行すべきでない。

【答】 最終日に全員協議会で経過報告する。

【問】 地方税法の一部改正では所得税の還付も、住民税も安くなるということか。

【答】 寄附税制が大幅に改正され寄附しやすい環境になった。

【問】 公的年金からの特別徴収制度の導入は意義があるのか。

【答】 高齢者の納めやすい環境になった。

【問】 町広報誌「さくらチャネル」のページで議会開催が知らされていないのはなぜか。

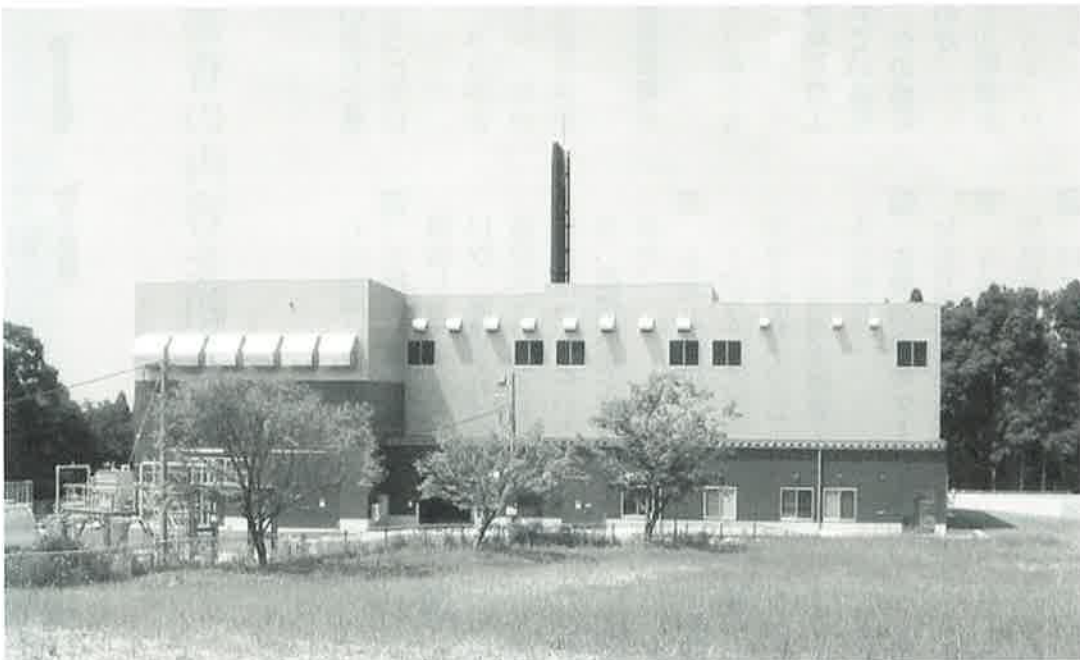
【答】 字幕を入れたの広報の番組が抜けた。今後は情報番組(情報玉手箱)で周知をやっていききたい。本会議は三日間午後七時から放映する。また、将来的には常任委員会、臨時会等も必要に

なるのではと思う。

【問】 寄附のあった町民へ感謝状を贈呈しないのか。

【答】 亡くなった方に対して

は出していない(供養のための寄付)。



5月12日竣工した「いしかわグリーンパワー発電所」

教育厚生

6月18日

- 問** 全小学校にAEDを設置することであるが、教職員の方は講習を受けているのか。また、中学校の方も考えているのか。
- 答** 全員ではないが受けている、メーカーの方から講習会を開いてもらっている。中学校もAED設置を考えている。
- 問** 活用力の向上について応用力が備わっていない。応用力を付けるにはどのような活力をつけるやり方をしているのか。
- 答** 専門の大学教授を招いて全般的な問題点の洗い出しも含めて、モデル校においてどういった形で取り組めばいいのか研究調査をするという内容である。
- 問** 文化財保護関係で業務委託料であるが、今後こうしたものが出てくる可能性があるのか。
- 答** 業務委託料はどこへ支払うのか、だれが見積もりを設定するのか。
- 問** 出来るだけ既存のものを利用しながら、復元を図るのが原則で破損状況を見ながら再度設計をする。建造物保存技術協会へ支払うもので上げ屋をした状態の中の見積である。
- 問** 物価の上昇により、給食費の単価を上げるといふ考えはないのか。
- 答** 業者は今年度中値上げをしないとのことである。
- 問** 上がると言う想定で心づもりを考えておくことも必要でないか。
- 答** 全部相手任せでは危ないことで、上がると言う心づもりを考えておく。
- 問** 若者定住バックアップ事業で前年度の当初予算と決算額はどれだけだったのか。
- 答** 前年度の当初予算は予防接種費の減額になった原因は何か。
- 問** U・イターンで六件四十万を見込んでいたが実績では該当者なし。住宅奨励金、育児奨励金として千六十五万円の実績で、今年度は千四百四十万円見込んでいる。予防接種は、昨年度から日本脳炎、麻疹、風しんの接種数が少なかったため。
- 問** U・イターンは効果がないが、育児奨励金の利用が多い、子育てに目を向けた奨励金に見直す必要があるのではないか。
- 答** 速効であるものと長期的に継続しながら効果の出るものがあり、もう一度検討する必要がある。



産業建設

6月13日

問 ほ場整備に着手するまでに組織化が必要なのか、事業に着手する前に法人化が必要なのか、面的集積型も同じか。

答 原則として、ほ場整備を着手する時点において、法人化の組織が進むと言う確約が必要である。

問 新法であつて以前に着手しているものは対象外か。

答 十九年度以前のもは一般型八%で、今年度中のもは旧法（土地改良法）と新法に、また現在一般型ではあるが二十一年度に面的集積型に移行するものもある。

宝達志水町農林水産事業 分担金等徴収条例

改正後（新条例）

事業名	工 種	負担率
県営土地改良事業	ほ場整備（一般）	8%
	ほ場整備（農業法人育成型）	5%
	ほ場整備（面的集積型）	5%
	ほ場整備（中山間地域型）	3%

改正前（旧条例）では、工種に「ほ場整備」のみで、負担率は8%であった。

問 旧押水地区で、中山間地域とは北荘地区を指すのか。

答 北荘地区全エリアを示すが、地域とは地形上の問題で判断する。

問 二十ヘクタール未満も中山間地域ということですがその辺の解釈は、また面的集積型の部分で新法では担い手の年齢が引き上がったと聞いたがその辺については。

答 形状のこう配が強い所や、二十ヘクタールまとまり切れない形状などから認定される。担い手の基準について今

後の対策を進めている。

問 水道料金の改定についてはどこまで話が進んでいるのか。

答 水道料金については、今年度中の改定に向けて作業を進めている。

問 河川の中洲除去を県の方へ申し入れてほしい。

答 羽咋土木事務所に話しをしているが、もう少しばかり待っていたきたい。

問 業者も沢山いる中で、下請けなりに地元の業者へ発注してほしい。

答 事業団への発注は一件ずつではなく全体計画の中で事業費を出して、町単独で行うよりも数%の利点があると思う。

問 熊の駆除について昨年檻を設置しているのでは。

答 広域での対策はどうして対応しているのか。

問 一般の方々が入りにくい場所に三か所設置した。

答 連絡を受けたら猟友会羽咋支部の代表へ通報し、平井警察、集落の近い所の場合は学校・保育所関係の担当課へ連絡している、

年度から年齢については六十五歳以上、面積も四ヘクタール未満でも各市町の特認事項として認められる。

問 耐震改修促進計画が他の市町では取り組みが見受けられるが、反応はどんなものか。

答 耐震改修促進計画に基づいて、四月から窓口相談所を設けている。

問 熊の出没が非常に多い、さらなる施策は。

答 熊の対応については猟友会羽咋支部にお願いしているが、方策としては檻の設置が望ましい、加えて、イノシシの被害もあり今

また檻を新設して対応した
い。

問 去年、橋りよう番組を
やっていた、何年計画がど
ういう形で。

答 昨年から長さ十五メー
トル以上が対象で調査を去
年からしている、この調査
をしておかないと次の補助
対象にならないと言う規程
がある財政的な状況もあ
り、三か年で終わらせたい
と考えている。

問 下水道事業の設計委託
を事業団に発注している
が、一件の委託に付きいく
らとか、事業費に対して
何%と言うような払方をし
ているのか、他より事業団
の方が特な理由、職員がす
るよりどれだけのメリット
があるのか、またどの位の
金額がプラスになっている
のかわかる説明を。

答 下水道事業の事業団に
対する委託は専門分野にわ
たっているので、精通して
いる職員がいないことから
委託している、事業団につ
いては事業費によって五億
円未満の場合は五・数%の

委託管理費を払っている。

問 県内にも地元にも業者
がいることだし、町にとつ
てどれだけのメリットがあ
るのか。

答 既に総合的なコンサル
タントを発注済みの日本下
水道事業団に、確かに他県
の業者も入ってきますが、
別々の発注が出来ないので
トータルとして下水道事業
団に発注して管理委託して
いる。県外の業者で入札を
すればどうなるかはやって
みないとわからない。

平成20年
第2回

臨時会

7月17日



◎一般会計補正予算(第2号)

・交通安全子ども自転車全国
大会、中学生少林寺拳法全
国大会の出場経費

◎人事案件

○農業委員会委員の推薦につ
いて

宝達志水町御館

北 昇(六六)

宝達志水町麦生

松田 勝治(六一)

宝達志水町菅原

國田 利昭(五五)

町議会日誌 5月～7月

〔5月〕

1日 志雄商工会総会
7日 総務常任委員会
議会運営委員会
全員協議会
臨時会
議員協議会

12日 石川グリーンパワー(株) 竣工式
15日 議会運営委員会
16日 宝達高校を支援する会
理事会

20日 全国議長・副議長研修会
22日 土地開発公社理事会
議会改革検討特別委員会

26日 例月出納検査
決算審査事前調査
27日 子浦川水防組合議会
町社会福祉協議会理事
会
29日 渚会理事会

〔6月〕

1日 河川愛護
消防団連合訓練大会激
励会
4日 町学校給食委員会
5日 全員協議会
6日 能登空港利用促進同盟
会総会

Y O S A K O I ソーラ
ン札幌市ウエルカムパ
ーティ
12日 議会運営委員会
定例会開会

13日 病院運営特別委員会
産業建設常任委員会
健康まつり
15日 健康まつり
16日 ㈱NTN宝達志水製作
会
所在地鎮祭

18日 能登空港利用促進議員
連盟理事会・総会
教育厚生常任委員会
総務常任委員会
19日 議会運営委員会
定例会再開
20日 広域圏議会運営委員会

〔7月〕

21日 羽咋郡町議会議長会
羽咋郡市消防団連合訓
練大会
25日 例月出納検査
決算審査事前審査

27日 国道159号羽咋道路
整備促進期成同盟会
28日 2008男女共同参画
のつどい
30日 自衛隊父兄会町支部総
会

1日 社会を明るくする運動
大臣メッセージ伝達
4日 国道471号期成同盟
会
河北横断道路建設促進
同盟会

6日 クリーンビーチ海岸清
掃
道路愛護
7日 能登総合開発・七尾線
強化合同理事会
8日 福岡県うきは市視察受
入れ

10日 今浜海水浴場浜開き
11日 兵庫県多可町議会視察
受入れ
14日 宝達山水源の森づくり
協会理事会
15日 議会広報研修会
能登総合開発・七尾線
強化総会

16日 町身体障害者福祉協会
総会
17日 議会運営委員会
全員協議会
臨時会
郡内議員研修会

21日 所司原キャンプ場開村
式
22日 議会改革検討特別委員
会
24日 広域圏行政視察
石川県後期高齢者医療
広域連合議会臨時会
30日 第57回石川県戦没者慰
霊式

広報編集特別委員会
委員長 中谷 浩之
副委員長 岡野 茂
委員 金田 之治
委員 林 一郎
委員 川崎 與一

議会を傍聴しませんか
町民の皆さんに議会活動の内容を広く知って
いただくために、議会の傍聴をお勧めします。
傍聴手続きは、当日、議場の入り口で簡単に
出来ます。
問い合わせ先 議会事務局 ☎28-8310